

あなたのために、

日本の糖尿病患者のこれからのために、

糖尿病意識調査にご協力ください。

主催：NPO法人EBH推進協議会

協力：社団法人日本糖尿病協会／フェニックスケア・サービスフォーラム／京都大学



糖尿病は、現在、1,800万人以上の日本人が患者もしくは患者である疑いのある国民病です。にもかかわらず、正しい治療を受けている人は250万人弱と、全体のわずか一割強に過ぎず、それ以外の方々の実態については正確には把握できない状況にあります。

私たちNPO法人EBH推進協議会は、社団法人日本糖尿病協会\*と協力し、こうした糖尿病の実態を正しく把握して、糖尿病治療の向上と糖尿病の予防・啓発に生かすことを目的に、この調査を実施します。

調査は、主に糖尿病の可能性のある方々を対象に実施し、EBH推進協議会が、京都大学の協力の元に、個人が特定できなかつた形で分析し、分析結果については広く日本中に公開します。

また、私たちは、本調査の分析結果を生かし、糖尿病に関わる最新情報の提供や予防・啓発のための相談などを行う「糖尿病予防推進ネットワーク」(仮称)を、今後、積極的に進めていく所存です。

あなたや、あなたのご家族のこれからのために、ぜひこの調査および予防・啓発活動にご協力ください。



NPO法人EBH推進協議会  
理事長・西村周三

※当研究は、日本糖尿病協会が企画している医療調査と並行して実施されます。EBH推進協議会と日本糖尿病協会は互いに分析結果を共有し、中立的立場から検討いたします。  
日本糖尿病協会(理事長・清野裕)は、糖尿病に関する知識の普及啓発などを理念に掲げ、病患者、医師・コメディカルなど現在約10万人の会員を擁している公益法人団体です。

NPO法人EBH推進協議会は、科学的な根拠に基づく予防医療の確立と定着を目指し、集学的立場から健康の中の確かを追求していきます。その成果は客観的なデータとしてまとめ、予防医療の根幹となる保健指導に生かすほか、ネット環境やイベント・出版事業を通してヘルスプロモーションに努めます。

## 糖尿病についての全国意識調査 2009

<https://www.ebh.or.jp/dm2009/>



携帯電話は  
こちらから

調査対象に該当し、調査にもれなく回答していただいた方には、  
謝礼として図書券(500円相当)を進呈いたします。

＜お問い合わせ先＞

本調査についてのお問い合わせは以下をお願いします。

NPO法人EBH推進協議会・糖尿病調査事務局

電話：075-213-3066(平日10:00~17:00) 電子メール：info@ebh.or.jp



↑回答用紙もあります